幼児教育専攻

募集人員 30名

子どもを深く理解し、未来を拓く保育者になる。

教育を基盤として、健やかな子ども一人ひとりの成長・発達を支え、寄り添うことのできる確かな専門性と実践力を備えた幼稚園教諭・保育士の養成を目指しています。1年次からの多くの実習（附属幼稚園、附属小学校、保育所、児童福祉施設等）と講義科目との往還により、多面的・長期的な視点から子どもを理解し、子ども主体の保育について深く学びます。また、実践を支える豊かな表現力や遊びの内容・指導方法等についても学修します。

4年間の学び

幼児教育専攻では、保育の目的・目標や保育方法、保育制度、子どもや子育ての問題、保育者の役割などについて学ぶ「幼児教育学」領域、乳幼児期の子どもの発達の様相を深く理解することを目的とする「幼児心理学」領域、幼児の心身の発達を踏まえつつ、健康・人間関係・環境・言葉・表現という5つの保育内容と指導法およびその基礎表現技能について学ぶ「保育内容学」領域、子育て支援や子ども家庭福祉、社会的養護、知的障害や発達障害のある子への保育などについて学ぶ「児童福祉学」領域の、4つ全てについて、深く学んでいきます。

特色ある授業・ゼミ紹介

3年生前期の授業「保育内容の理解と方法DⅠ」では、創作ミュージカルを制作しています。学生たちが協力して、ストーリー・脚本を考え、ストーリーに合った音楽を作曲し、楽器の演奏も行います。舞台背景や大道具、さらに衣装なども制作します。出来上がったミュージカルは、「わくわくシアター」として地域の幼稚園や保育園などで公演します。写真は学内での練習時の様子を写したものです。

■ 2022年 2年次前期の時間割（例）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	初等生活科 教育内容A		初等図画工作科 教育法A		ポルトガル語Ⅱ
2時限			初等体育科 教育法A	教育システム論	保育内容総論
3時限	乳児保育Ⅱ	幼児心理学演習	この時間を使って「学校体験活動Ⅰ」の事前指導やガイダンスを行うことがあります。	保育内容の 理解と方法CⅠ	
4時限		スポーツⅡ		保育実習指導A	保育内容 指導法・環境
5時限	知的障害者の 教育課程・指導法	特別支援教育 基礎論			

＊上記時間割で示した授業科目以外に実施される集中講義「保育実習A」や
遠隔方式（オンデマンド型）で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」「外国人児童生徒支援教育」があります。

■ 主な授業科目

- 幼児教育学
- 幼児教育課程論
- 教職論
- 幼児心理学
- 幼児の理解と指導
- 子ども家庭支援論
- 子育て支援
- 乳児保育
- 障害児保育
- 幼児と健康
- 幼児と表現
- 児童文化
- 子どもの保健
- 子どもの食と栄養
- 幼児教育研究法
- 幼稚園実習
- 保育所実習
- 施設実習 など

取得できる免許・資格

［卒業要件に含める免許状］
幼稚園教諭一種免許状

［取得を優先して薦める免許状］
小学校教諭二種免許状

［所定の科目履修で可能とする免許状］
特別支援学校教諭二種免許状

［取得を優先して薦める資格］
保育士
（厚生労働省の認可による専門資格）

先輩Voice

＊学生の所属は改組前の名称です

初等教育教員養成課程
幼児教育選修4年
学校法人愛知学院
愛知高等学校出身

保育現場ですぐに生かせる実践的内容から
幼小連携を見据えた小学校教育まで、幅広く学べます。

みんなで協力して創作劇を作ったり、絵本の読み聞かせや弾き歌いをしたりと、保育現場ですぐに活用できる実践的な学びと幼小連携を見据えた小学校教育まで幅広い学びが得られます。また自分がダンス部で活動していることもあり、幼児期における身体表現について関心がありゼミで学んでいます。「幼児心理学」では、事例の共有を通じて自分では気づけなかった視点を他の学生から学ぶことがあり、幼児理解の難しさや奥深さを実感。将来保育者となった際には、実習や講義での学びを生かしていきたいです。